

MINATO HOLDINGS INC. BUSINESS REPORT MINATO TIMES 66

第66期 年次報告書 2021年4月1日▶2022年3月31日 証券コード 6862

MINATO

ミナトホールディングス株式会社

Creating the Future by Digital Co デジタルコンソーシアムで未来の社会を



過去最高の売上高を達成いたしました
M&Aにより、コンソーシアムを拡大し

代表取締役会長 兼 社長

若山 健彦

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）における業績のご報告をさせていただきます。ご挨拶を申し上げます。

当事業年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、経済活動の自粛や制限が続きましたが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により、景気回復の動きがみられます。ただ、世界的な半導体不足や原材料価格の高騰、変異株による感染再拡大、さらにロシアによるウクライナへの侵攻など、さまざまな要因による影響が懸念されており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢の中、当社では、デジタル分野において他企業との連携やM&Aを進めてコンソーシアム（共同体）を形成・拡大し、シナジーを創出することで企業価値を高めていく「デジタルコンソーシアム構想」を成長戦略として位置付け、「デジタルコンソーシアムで未来の社会を創造する」ことを新たなビジョンとして策定いたしました。2021年12月には株式会社エクスプローラを連結子会社化し、コンソーシ

アムの拡大及び強化に努めました。

事業概況といたしましては、前連結会計年度から当連結会計年度にかけて連結子会社化した4社の業績を取り込んだ結果、グループ全体の売上高・利益は大きく拡大しました。既存事業においても、半導体不足による顧客企業の先行調達意欲が旺盛であったため、メモリーモジュール事業は売上高・利益ともに好調に推移しました。さらに、デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション事業でも、製品やサービスの需要が回復するとともにROM書き込みサービスが伸長し、収益が大きく改善しました。

以上の結果、売上高は24,578百万円（前年同期比54.4%増）と2期連続で過去最高となりました。営業利益は783百万円（前年同期比256.0%増）、経常利益は781百万円（前年同期比291.3%増）と、いずれも前年を大幅に上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は673百万円（前年同期比44.2%増）で、上場以来の最高益となりました。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

配当金について

当社は株主のみなさまに対する利益還元を、経営の重要な課題のひとつとして位置付けております。将来の成長のための投資、事業展開の状況と各期の経営成績等を総合的に勘案しながら、株主のみなさまへの適切

な利益還元策を検討し実施する必要があると考えております。第66期の期末配当金につきましては、この方針に加え連結業績等を勘案して、普通配当で前期比3円増の、1株あたり9円とさせていただきます。

「デジタルコンソーシアム」とは、デジタル (Digital) とコンソーシアム (Consortium) を合わせたミナトの造語。デジタルの分野において他企業との連携やM&Aを進めることでコンソーシアム (共同体) を拡大し、シナジーを生み出すことで、事業規模の拡大と企業価値の向上を目指しています。

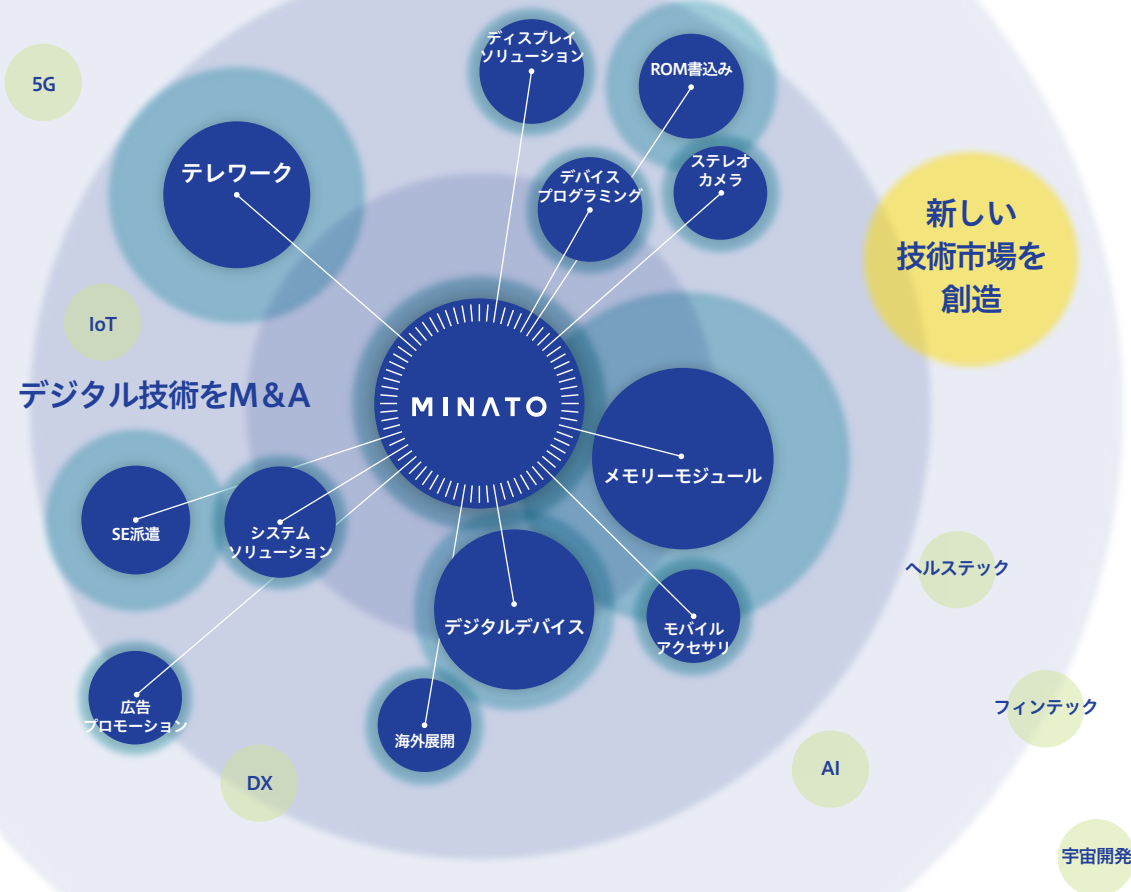
デジタルコンソーシアム 3つのKeyWord

1 デジタル分野に特化した技術力のある企業との提携、M&Aを実施

2 コンソーシアムの枠組みを強化していくことで、シナジーを創出

3 新しい製品やサービスで新市場を開拓し、未来社会を創る

ー デジタルコンソーシアム 概念図 ー



ミナトのデータからみる、デジタルコンソーシアム

その他事業

売上高 641百万円

- 日本ジョイントソリューションズ株式会社
- 株式会社アイティ・クラフト
- ミナト・フィナンシャル・パートナーズ株式会社
- ジー・ワーカー株式会社
- 株式会社エクスプローラ

システム開発事業

売上高 1,839百万円

- 株式会社イーアイティー※
- 株式会社パイオニア・ソフト※

お客様のニーズに合ったシステム設計からインフラ環境構築まで、一連のシステム開発サービスを提供しています。



※両社は2022年7月1日付で合併し「株式会社クレイトソリューションズ」となる予定です。

デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション事業

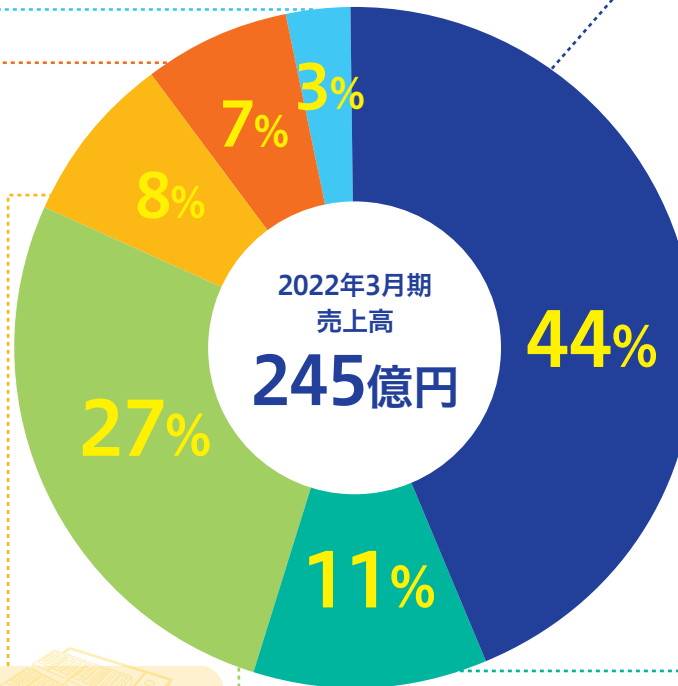
売上高 2,058百万円

- ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社

デバイスプログラマ（半導体デバイスにデータを書込む機器のこと）の設計・製造・販売やROM書き込みサービス、タッチパネルやデジタルサイネージの企画・設計・販売等を行っています。



セグメント別営業成績



メモリーモジュール事業

売上高 10,978 百万円

- サンマックス・テクノロジーズ株式会社



産業機器用途向けコンピューター記憶装置（DIMM）等の設計・製造・販売を手掛けています。全数検査による高品質な製品供給が強みです。



テレワークソリューション事業

売上高 2,754百万円

- 株式会社プリンストン

テレワーク等に欠かせないデジタル会議システム関連機器等の販売・保守を手掛けています。ライセンス販売等のソリューションサービスも提供しています。



デジタルデバイス周辺機器事業

売上高 6,589百万円

- 株式会社プリンストン

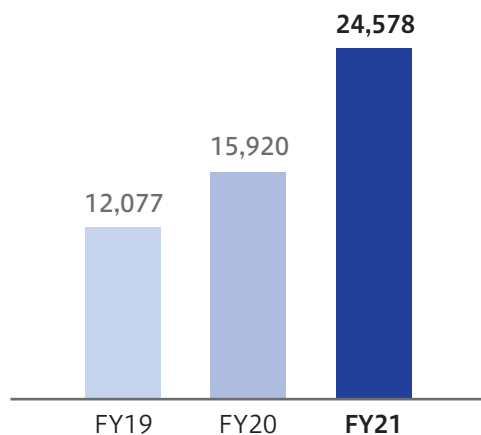
液晶ディスプレイやeスポーツ関連製品のほか、PC・スマートフォン・タブレット端末などの周辺機器を販売しています。



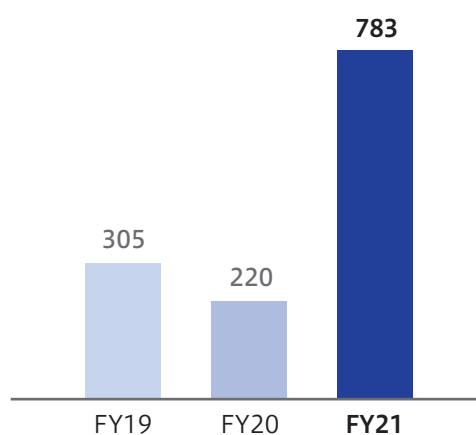
★ミナトの事業についてはHPIにて詳しくご紹介しています。 <https://www.minato.co.jp/ir/greeting/about/>

財務ハイライト 2021年4月1日～2022年3月31日

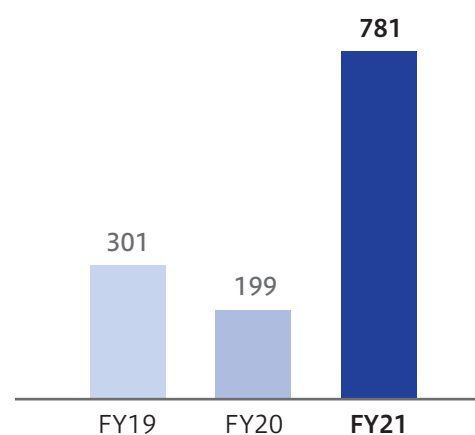
■売上高



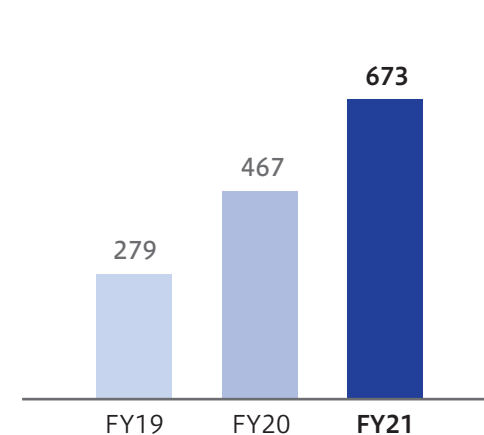
■営業利益



■経常利益

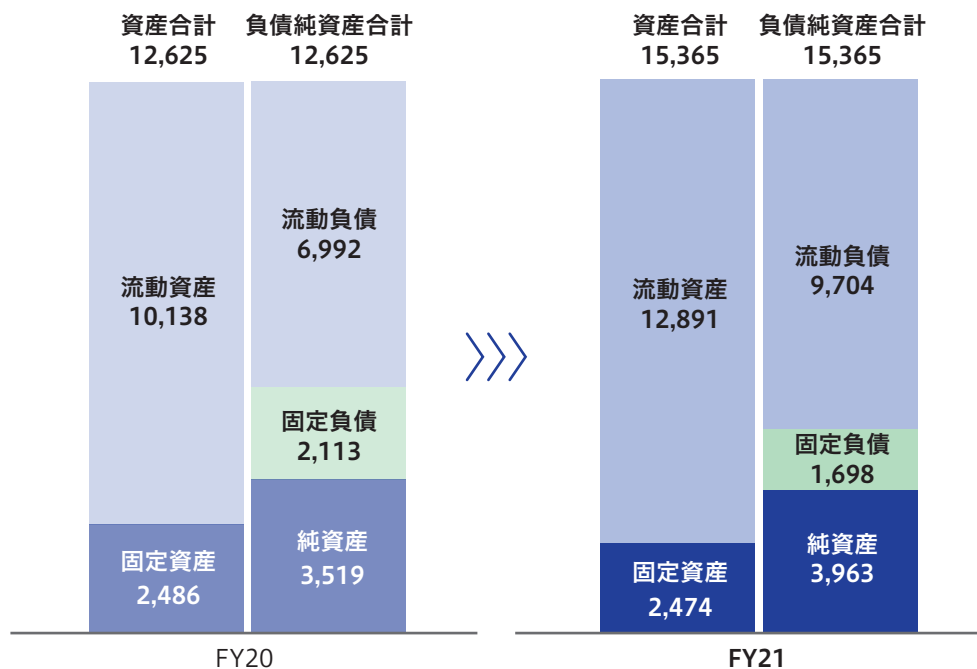


■親会社株主に帰属する当期純利益



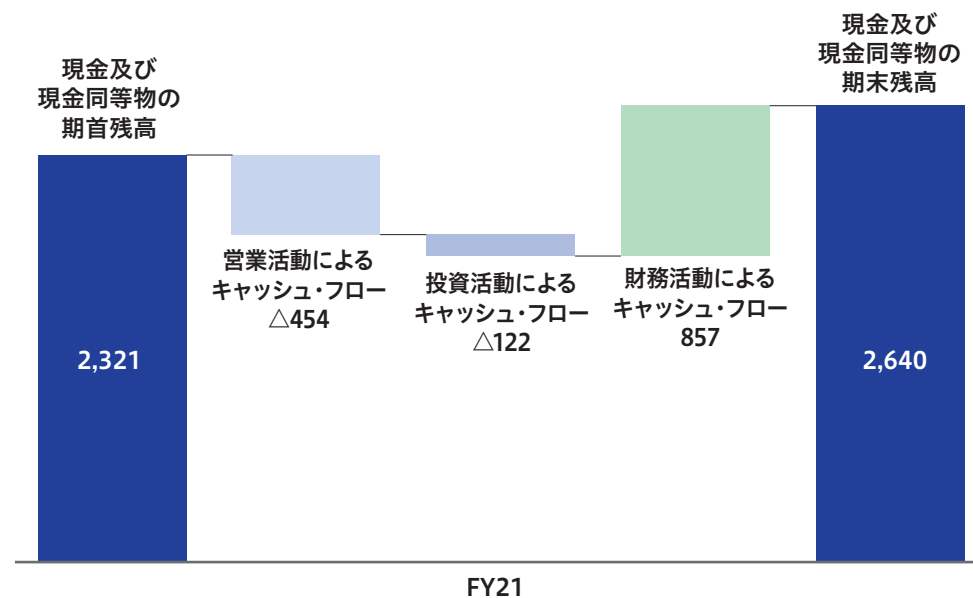
■要約連結貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て)



■要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)



株式会社エクスプローラがミナトグループに参入



画像・音声処理における高い技術力が強み

2021年12月にミナトグループに加わった株式会社エクスプローラ。ソフトウェア及びハードウェアの仕様設計から量産製造までを一貫して手掛けているほか、ODM/EMSサービス及び自社製品の販売等を手掛けており、産業・医療・放送・通信・車載関連機器等の幅広い分野で豊富な開発実績を誇る技術者集団です。

特に画像処理における技術力を最大の強みとしており、X線診断システムや半導体製造装置、4K、8Kといった高精細映像伝送装置、監視カメラといった高い正確性と信頼性が求められる機器にも同社の技術が採用されています。また、AI・5G・クラウドシステム等の最新技術を活用した開発にも取り組んでおり、お客様の要望に柔軟に対応できる体制を構築しております。

当社グループ各社との技術交流も期待でき、デジタルコンソーシアムの強化及びシナジー創出が見込まれています。

Explorer

会 社 名 株式会社 エクスプローラ
設 立 1992年3月25日
資 本 金 1,300万円
代 表 者 代表取締役会長 若山 健彦
代表取締役社長 矢吹 尚秀
本 社 北海道函館市
桔梗町379-22
函館テクノパーク内
事業内容 ソフトウェア設計
ハードウェア設計・製造
ODM/EMS
(開発設計受託)
自社製品設計・製造
(コードック製品等)

株式会社クレイトソリューションズ誕生へ



ITソリューションの力で社会を豊かにする

基幹システムやWEB業務システムの設計から運用を行う、株式会社パイオニア・ソフトと株式会社イーアイティーが合併し、2022年7月1日より株式会社クレイトソリューションズとして新たにスタートすることとなりました。両社は2020年8月の資本業務提携以降、営業面での協力、人事交流や管理面での協力などの協業関係を構築してまいりました。今回の合併により、技術者リソースを一体化するとともに、新たな領域にも挑戦することでさらなる事業拡大を目指しております。

新たな社名である「クレイトソリューションズ」には、「本業であるCREATE IT(クリエイト アイティー)を追求し、提案型のソリューションプロバイダーに進化することを目指す」という決意を込めました。社員が一丸となって同じ目標に向かって尽力し、より一層の価値創造に努めてまいります。

CREIT SOLUTIONS

会 社 名 株式会社
クレイトソリューションズ
資 本 金 9,800万円
代 表 者 代表取締役会長 若山 健彦
代表取締役社長 有澤 寛
本 社 東京都中央区日本橋茅場町
2-13-13※
事業内容 ERP/ECパッケージ等のカスタマイズ・導入・保守
各種業務システムの受託
(設計・開発・保守)
システムエンジニアリングサービス (SES)

※2022年内に東京都港区新橋4丁目21-3 新橋東急ビル (5F/6F) へ移転する予定です。

ミナト的 女性活躍の ミライ

ミナトHD
女性役員
特別対談

ダイバーシティの推進に向けて、
チャレンジを続けるミナトホールディングス。
その取り組みと未来についてご紹介します。

「給湯当番の廃止」から始まった、 女性活躍推進への取り組み

川和 ミナトホールディングスには、女性活躍推進への取り組みとして「MiWs」というユニークな組織がありますね。どのような経緯で生まれたんですか？

杉山 私が代表を務める「日本ジョイントソリューションズ株式会社」が2017年にミナトグループへ加入したのですが、その同じ年に立ち上げました。まず着手したのは給湯当番の廃止です。当時、女性社員だけにポットやコーヒーマーカーの清掃などのいわゆる給湯当番が回ってきていたのですが、男性も女性も必要な人が自分で用意するルールに変更したんです。その後も、グループ各社から女性社員が参加して、意見や要望を出し合うなどして、短時間勤務制度の適用範囲を「3歳未満」から「小学校に上がるまで」に延長したり、「えるぼし（3つ星）※」を取得したり、いろいろと活動してきました。2022年1月にはグループの全

取締役
杉山 敏美

2004年に自身が起業した経験をもとに、故郷の山口県でも女性の起業支援や活躍推進に取り組む。2019年に当社取締役に就任。



監査役（社外）
川和 まり

大学院修了後、アメリカの証券会社や資産運用会社でキャリアを構築したのち、資産運用会社を共同創業。2021年に当社社外監査役に就任。アメリカ在住。

女性社員を対象に、ストレス解消のためのセルフケア研修を行ったんですよ。なんと参加率8割以上！事務局として頑張ってくれた女性社員のみなさんにとっても、充実感のある取り組みになったのではないかなと思います。

川和 研修の内容を聞いたときは、「これは男性社員にも必要とされている内容だな」と感じましたね。メンタルヘルスに関する問題は、女性だけのものではありませんから。「女性だけズルいんじゃないか」と言われなくないようにしては（笑）

杉山 そうですね！女性の活躍推進に関しては、現状は女性社員だけで議論していますが、今後は男性社員も一緒になって考えていきたいと思っています。

ダイバーシティの推進は、 収益向上につながる重要なカギ

川和 私が拠点とするアメリカでは、ダイバーシティを推進すると会社の収益が上がる傾向がある、とも言われているんですよ。女性が活躍すれ

ば、収益アップにつながる新しいアイデアも出てくるはず。新しい発想を持った女性を育成したり支援したりする方法や、そういった人材が集まるような魅力ある会社づくりについて、経営陣と従業員が一緒になって、主体的に動いていけるとよいですね。

杉山 女性活躍の動きは日本よりアメリカのほうが進んでいそうですね。

川和 アメリカでは職種による男女の垣根はなくなっていると思いますが、経営幹部や管理職となるとまだ男性が多いというのは、日米で格差はあるものの共通しています。ミナトホールディングスも、男女を問わず管理職養成や人材育成に関する制度について整備していくべき時期なのでは、と思っています。

杉山 グループ会社のうちの1社が今年度の組織改正で新しい部署を発足させたのですが、この主なメンバーは、これまで各部署でアシスタントなど主にサポート業務にあたっていた女性社

女性活躍推進のための社内プロジェクト

「MiWs（ミュウズ）」

女性活躍推進のための社内プロジェクト。グループ各社の現状や課題について情報を共有し、意見を出し合うことで働きやすい会社を目指します。

員。例えば営業の部署でアシスタントをしてもなかなか管理職にはなれないかもしれませんが、新しいこの部署では昇進もしやすいはずですよ。

川和 道が開けばモチベーション向上にもつながりそうですね。

杉山 まだまだ課題はありますが、ミナトは柔軟な働き方がしやすい会社だと感じています。またM&Aによってグループ会社が増えています、働き方やシステムなどさまざまなことを共通化しようとしています。そして川和さんの言う通り、これからはダイバーシティ推進に取り組んでいる会社のほうがより利益を得られる時代なので、女性をはじめ多様な人材が活躍できる会社を目指していきたいと思っています。

川和 なるほど。今後の取り組みに期待しています。

※えるぼし認定とは、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定する制度です。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 (中間配当実施時の株主確定日 9月30日)
公告方法	電子公告により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL	https://www.minato.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード
株主名簿管理人／ 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

- 株式に関する手続**
- ①証券会社に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社にお申し出ください。
 - ②特別口座の場合
三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記、
特別口座管理機関の連絡先にお問い合わせください。

役員の状況

代表取締役会長兼社長	若山 健彦	取締役	杉山 敏美	常勤監査役	門井 豊
取締役副社長COO	相澤 均	取締役	中出 敏弥	監査役(社外)	中根 敏勝
取締役経営企画部門長	三宅 哲史	取締役(社外)	児玉 純一	監査役(社外)	瀧川 秀則
取締役	有澤 寛			監査役(社外)	川和 まり

会社概要

社名	ミナトホールディングス株式会社
本社所在地	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7番2号 古賀オールビル6階 ※1
設立	1956年12月17日
資本金	1,062,673千円
事業内容	グループ会社の経営管理
従業員数	約580名(連結)

連結子会社

サンマックス・テクノロジーズ株式会社
株式会社プリンストン
ミナト・アドバンス・テクノロジーズ株式会社
株式会社イーアイティー※2
株式会社パイオニア・ソフト※2
日本ジョイントソリューションズ株式会社
株式会社アイティ・クラフト
ミナト・フィナンシャル・パートナーズ株式会社
ジー・ワーカー株式会社
株式会社エクスプローラ

※1…2022年内に東京都港区新橋4丁目21-3新橋東急ビル(5F/6F)へ移
転する予定です。

※2…両社は2022年7月1日付で合併し「株式会社クレイトソリューションズ」
となる予定です。

IR情報をメールで確認！

最新の適時開示等、当社IRIに関する情
報について、ご登録のメールアドレス
にお知らせいたします。

ご登録はこちらから



株式の状況

2022年3月31日現在

発行可能株式総数	28,800,000株
発行済株式の総数	7,820,014株
株主数	6,793名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
若山 健彦 (当社代表取締役会長兼社長)	399,065	5.30
中出 敏弥 (当社取締役)	213,400	2.83
個人	210,000	2.79
個人	150,000	1.99
上田八木短資株式会社	149,500	1.98
個人	145,000	1.92
宇佐見 紀之 (当社執行役員)	134,200	1.78
相澤 均 (当社取締役副社長COO)	124,000	1.65
個人	120,100	1.59
個人	118,000	1.57

当社は、自己株式283,503株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

MINATO

ミナトホールディングス株式会社

TEL : 03-5847-2030

IRサイト : <https://www.minato.co.jp/ir/>



本事業報告書は、地球環境への負担を低減させるために、
FSC®認証紙と、UVエコインキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

本事業報告書中の商品名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
なお、本文内ではTMマークや®マークは明記しておりません。